

平成30年7月豪雨に伴い、呉市広小坪1丁目において発生した土砂災害（土石流）に対して、広島県が緊急的に実施している災害関連緊急砂防事業について、所定の高さまで堰堤工事が完了しました。（令和3年3月25日）引き続き、地域の安全度を高めるため、激特事業により砂防堰堤の嵩上げ工事などを実施します。

位置図

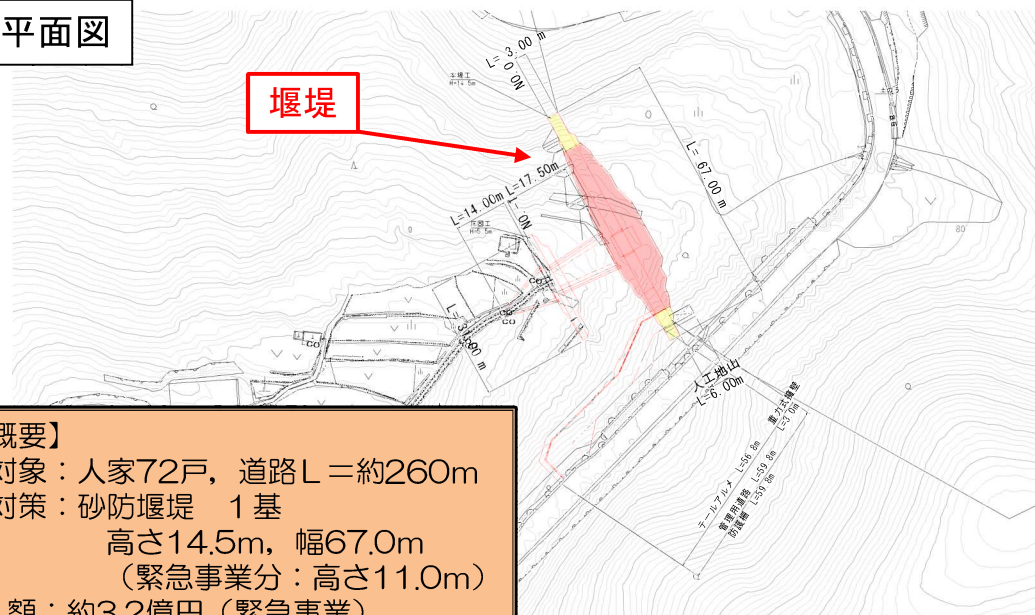


小坪西川

【被害状況】

土砂災害発生日：平成30年7月7日
全壊：2戸
半壊：2戸
市道：約100m

平面図



堰堤

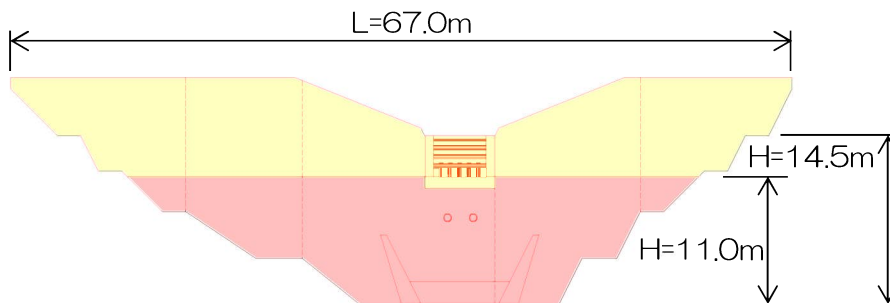
【事業概要】

保全対象：人家72戸，道路L＝約260m
主な対策：砂防堰堤 1基
高さ14.5m，幅67.0m
（緊急事業分：高さ11.0m）
採択額：約3.2億円（緊急事業）

被災状況



堰堤一般図



災害関連緊急砂防事業
砂防激基災害対策特別緊急事業

設計：国土監理株式会社
施工：洋伸建設株式会社
発注：西部建設事務所呉支所

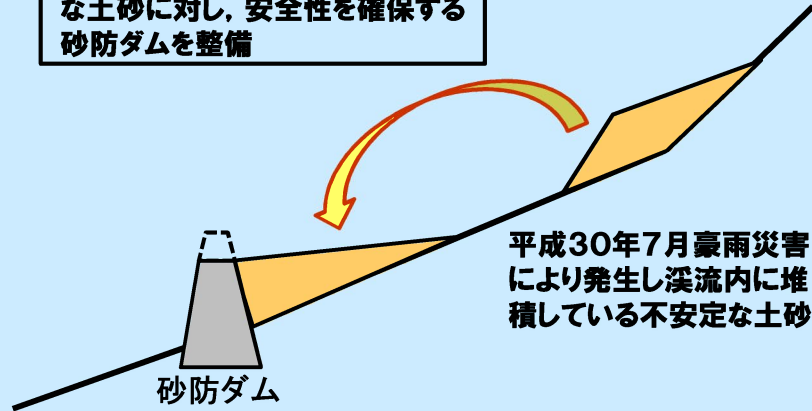
■進捗状況



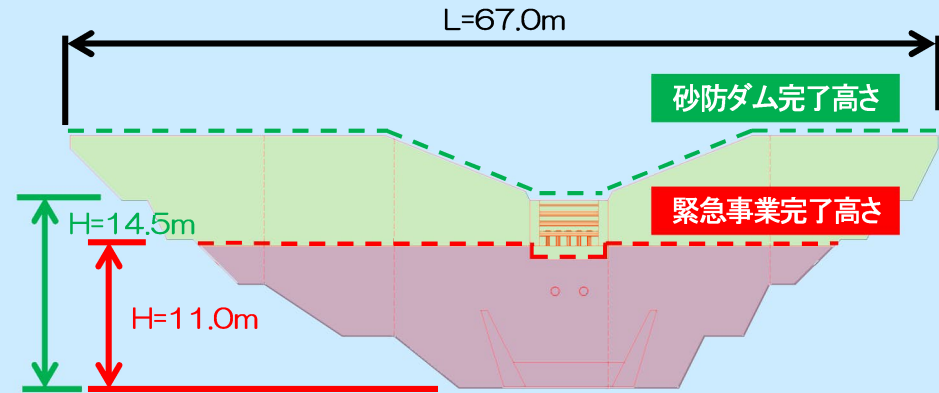
工事完了（令和3年3月25日）

緊急事業

豪雨災害により発生した不安定な土砂に対し、安全性を確保する砂防ダムを整備

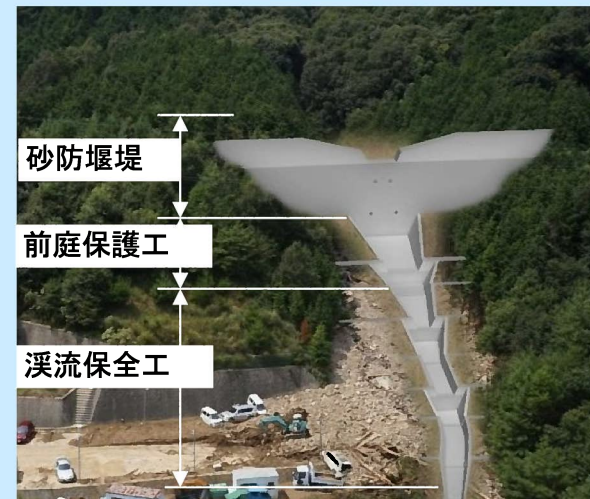
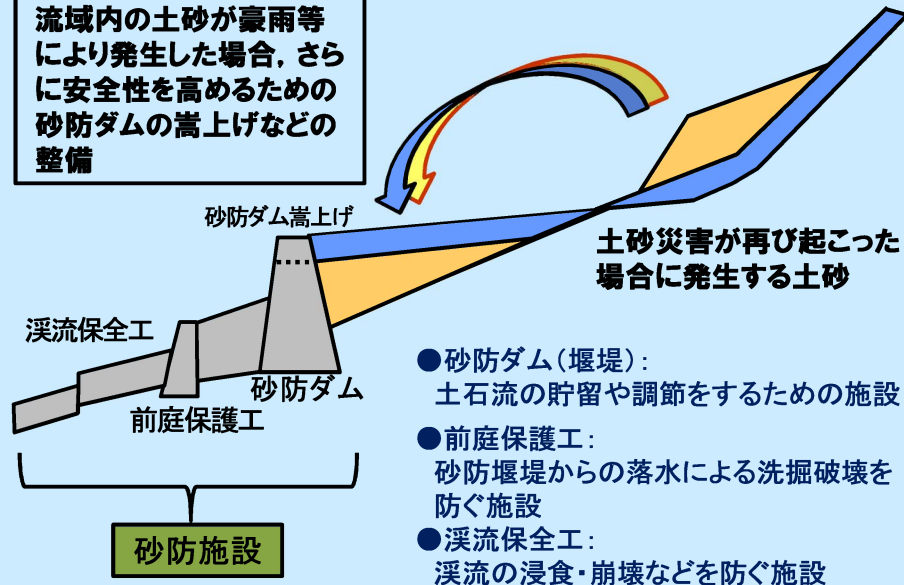


小坪西川砂防ダム



引き続き行う 流域の安全性を高めるための砂防事業

流域内の土砂が豪雨等により発生した場合、さらに安全性を高めるための砂防ダムの嵩上げなどの整備



砂防施設完成イメージ